

出前講座の実施

令和4年11月2日、山田町立船越小学校5年生を対象に、自然災害や避難行動への学びを目的とした出前講座を開催しました。

講座では土砂災害等のメカニズムや避難方法について説明し、土石流発生の様子を体験してもらうため、模型を用いた実験も行いました。

また、当時施工中だった田ノ浜沢砂防堰堤など現場見学を行い、自然災害に対する知識を深めてもらいました。



田ノ浜沢砂防堰堤 田ノ浜沢(3)砂防堰堤 事業概要



岩手県

整備の目的

田ノ浜沢及び田ノ浜沢(3)は、三陸沿岸の船越湾に面する土石流危険渓流である。
令和元年10月に台風第19号に伴う豪雨により土石流が発生し、下流人家及び町道が被災している。また、溪岸の浸食等により渓流内は荒廃しており、次期出水時に拡大浸食による土砂災害が懸念されるため、砂防堰堤を整備し、被害の発生を未然に防ぐものである。

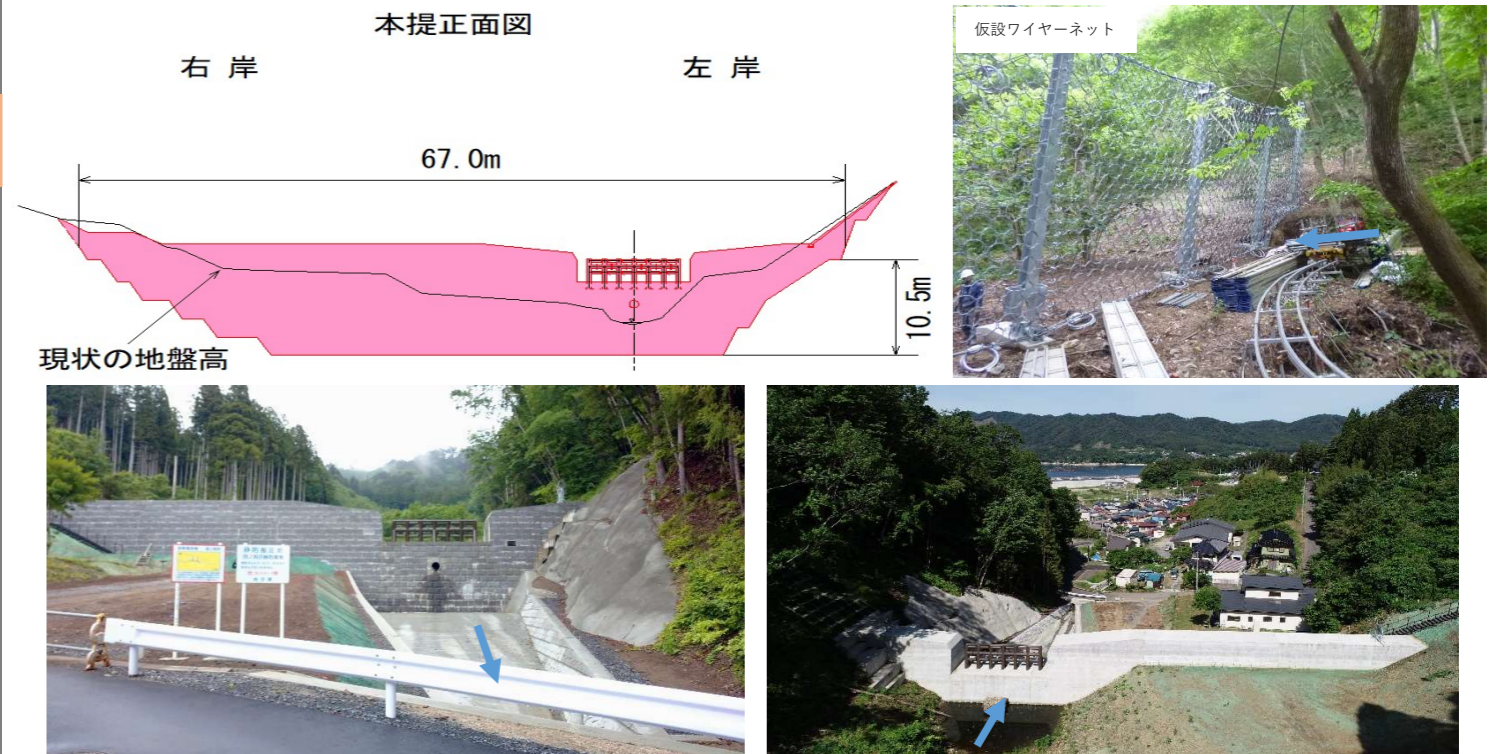
被災状況

被災年月日 : 令和元年10月13日 (令和元年台風第19号)
被災範囲 : 約70,000m²
住家等被害 : 全壊14棟、大規模損壊15棟、半壊29棟、一部損壊60棟



田ノ浜沢砂防堰堤

全体事業費 : 4.8億円
工事期間 : 令和2年10月～令和5年5月
工事内容 : 部分透過型砂防堰堤1基(L=67.0m、H=10.5m)、取付工1基
保全人家 : 人家97棟、田ノ浜コミュニティセンター、町道2,115m



田ノ浜沢(3)砂防堰堤

全体事業費 : 5.7億円
工事期間 : 令和2年10月～令和4年11月
工事内容 : 部分透過型砂防堰堤1基(L=119.0m、H=11.0m)、取付工1基
保全人家 : 人家76棟、町道2,285m

